

# アルミブラインド『標準・耐水タイプ』取扱説明書

## ●取付注意

- ・取り付けの際、部品等の落下にご注意ください。
- ・付属部品のビスは木部用です。木部以外(石膏ボード・コンクリート・鉄板等)への取り付けはできません。
- ・下地の木部の厚さは1cm以上が必要です。
- ・標準タイプは屋外や浴室等、湿気の多い所では使用しないでください。一部のスチール使用箇所にはサビが生じる恐れがあります。

## ●取扱注意

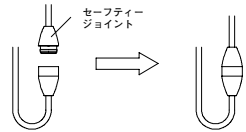
- 【警告】**
- ・お子様をブラインドで遊ばせないようご注意ください。コードが首や体に巻き付くなどして、思わぬ事故を招く恐れがあります。
  - ・暖房機などのそばでは危険ですので使用しないでください。コード類が溶けたり燃えたりして危険です。
- 【注意】**
- ・ブラインドに物をかけたりぶら下がったりしないでください。
  - ・スラット(羽)の間に手や顔を入れないでください。
  - ・風が強いときはブラインドを上げるか窓を開けてください。
  - ・ブラインドに衝撃(物をぶつける、振り回す等)を与えないでください。
  - ・ブラインドは分解しないでください。
  - ・長時間油等が付着すると塗装が剥離することがあります。

## ●セーフティジョイントについて

操作コードの下部についておりますセーフティジョイントは操作コードがお子様の首や体に巻きついた場合、危険を回避する為に、操作コードを分離させるための部品です。

**使用方法**

- ・セーフティジョイントに力がかかったり、セーフティジョイントの近くを持って操作すると、セーフティジョイントが外れます。セーフティジョイントが外れた場合は、そのまま使用せず再びはめ直してからご使用ください。



## 保証書

当社製品は厳正なる品質管理及び検査を経てお届けしております。お客様の正常なご使用状態で万一、故障した場合は、保証記載内容(下記)により弊社又は、お買い上げ店が承ります。

- 1.お買い上げ1年以内に正常な使用状態において万一故障した場合には、無料で修理致します。下記の弊社営業、又はお買い上げ店にお問合わせください。
- 2.次のような場合、保証期間内でも有料になります。
  - (ア) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - (イ) 天変地異(火災、地震、水害等)による故障及び損傷。
  - (ウ) 特殊環境(極度の湿気・薬品のガス・公害・塵・埃等)による故障及び損傷。

日本製

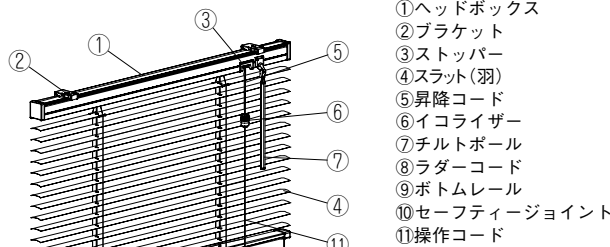
製品改良の為、予告なく仕様を変更することがありますので予めご了承ください。

**タチカワブラインドグループ**  
**立川機工株式会社**  
**ティークーウィンドウズ事業部**

事業部 〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-15-3 Tel. 03-3370-6871  
 大阪支店 〒531-0071 大阪府大阪市北区中津2-3-5 Tel. 06-6372-1625

2013.10

## ●部品名称



- ①ヘッドボックス
- ②ブラケット
- ③ストッパー
- ④スラット(羽)
- ⑤昇降コード
- ⑥イコライザー
- ⑦チルトボール
- ⑧ラダーコード
- ⑨ボトムレール
- ⑩セーフティジョイント
- ⑪操作コード

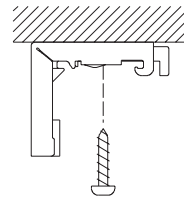
## ●材質表示(標準/耐水)

部品名	材質
ヘッドボックス	スチール/アルミ押し出し型材
スラット	耐食アルミ合金
ブラケット	ステンレス・樹脂
ボトムレール	スチール/アルミ押し出し型材
チルトボール	樹脂成型品

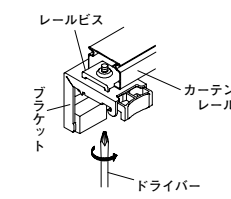
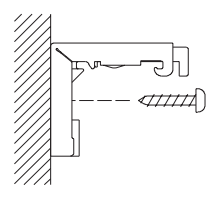
## ●取り付け方法

### 1) ブラケットの取付け

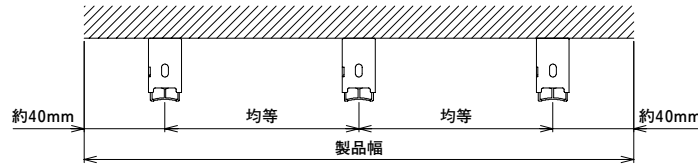
#### ■天井付けの場合



#### ■正面付けの場合



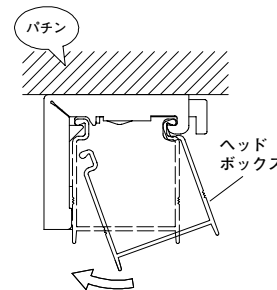
- ・ブラケットは、製品の左右からそれぞれ約40mmの位置にサインペン等で印を付けてください。
- ・ブラケットの数が3個以上の場合にはブラケットの間隔が均等になるように位置を決めてください。印は一直線になるように付けてください。



- ・カーテンレールに取り付ける場合は、カーテンレールのキャップストップを取り外し、カーテンレール内のランナーを全て抜いた後、ブラケットと付属のレールビス(オプション部品)を仮付けした状態にしてからレール端部より挿入し、所定の位置で固定してください。

### 2) 製品本体の取付け

- ①製品を完全にたたみ込んだ状態のままにし、束ねているコード類はほどいてください。
- ②製品を両手で持ち、ヘッドボックス手前のツメをブラケットの手前のツメに引っかけます。
- ③引っかけた状態で左右の位置を決めます。
- ④取付けの位置が決まったら、ヘッドボックスを右図のように奥側に押し上げてください。ブラケットのツメがかかると「パチン」と音がします。
- ⑤ヘッドボックスが確実に固定されているか確認してください。



- ・セットした時に「パチン」と音がしたか。
- ・ヘッドボックスがぐらぐらしていないか。

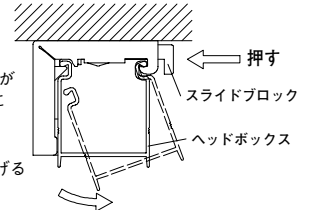
## ●付属部品

製品幅	ブラケット	ビス	レールビス
150cm以下	2個	2個	2セット
151cm以上	3個	3個	3セット

※レールビスはオプション部品です。

## ●取り外し方法

- ①製品を完全にたたみ込んだ状態にします。
- ②製品を手で支えた状態でブラケットのスライドブロックを押すと、ヘッドボックス後ろ側のロックが解除され、前面のツメだけが引っかかった状態になります。
- ③②の状態からヘッドボックスを少し持ち上げるようにして、製品を取外してください。



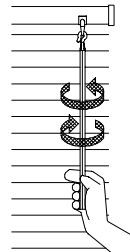
## 【注意】

この際、ブラインドが落下しないよう、必ずしっかり製品を押さえながら取り外しを行ってください。また、工具などは破損に繋がる為、使用しないでください。

## ●操作方法

### 1. 開閉操作

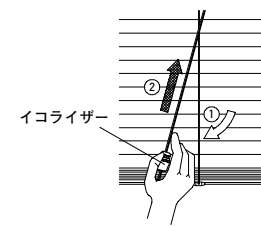
- ・チルトボールを回転すると、スラットの角度調整ができます。



### 2. 昇降操作

- ・昇降操作は、スラットを水平にした状態で行ってください。
- ・昇降操作は、必ず操作コード(もしくはイコライザー)を持ち操作してください。

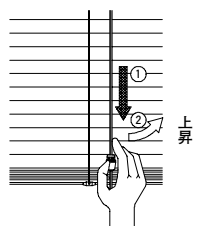
降ろす時



イコライザー

- ・操作コード(もしくはイコライザー)を内側斜め下に少し引き、そのままコードを緩めると下降します。

上げる時



- ・操作コード(もしくはイコライザー)を下に引くと上昇し、コードを軽く外側に動かすと止まります。

※ブラインドが降りないときストッパーが解除できないとき商品出荷時には昇降コードが強く引かれてストッパーが固定されています。イコライザーを引きながら、昇降コードを1本ずつ下に引くと、ストッパーが解除されて通常通りに操作ができます。

## ●お手入れ方法

- ・日頃のお手入れは、羽バタキ等でほこりを落としてください。
- ・油気のかかる所ではこまめに拭き取ってください。
- ・汚れのひどい時には中性洗剤(食器・食用品)を各洗剤の表示通りお使いください。その後は必ず水拭きをしてください。